

名古屋港の将来を考える会の意見をとりました

近年、世界的な脱炭素化の推進や AI、IoT 等の情報通信技術の進展など、名古屋港を取り巻く環境が大きく変化する中、名古屋港管理組合と中部地方整備局が事務局となり、「名古屋港の将来を考える会」（以下、「考える会」という）を設置し、有識者、経済団体、利用者等とポートアイランドの利活用を含めた名古屋港の将来像について、3回、意見交換を行ってきました。

今般、考える会の意見交換の結果を「名古屋港の将来を考える会 意見のとりまとめ」として公表しますのでお知らせいたします。

考える会では、世界や国内の環境変化による将来展望と、その中で名古屋港が目指す将来像の意見交換を行った上で、戦略的に取組む政策、施策や、ポートアイランドを含めた港内の各地区における機能展開の方向性について、体系的に意見交換を行いました。

さらに、新たな長期構想の検討における留意事項についても意見交換を行いました。

考える会での意見は、今後進めていく新たな長期構想の検討に繋げていきます。

※意見のとりまとめは、以下の名古屋港管理組合 HP に掲載しております。

<https://www.port-of-nagoya.jp/shokai/keikaku/1003945/1003946/index.html>

問合せ先 : 国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所 企画調整課
玄間（げんま）、鈴木（すずき） TEL 052-651-6763
名古屋港管理組合 企画調整室 企画担当
浜島（はしま）、橋場（はしば） TEL 052-654-7906
※令和6年4月より、お問い合わせ先が変更になります。
名古屋港管理組合 企画調整室 長期構想担当
榎山（もみやま）、原田（はらだ） TEL 052-654-7998